

附属機関等の会議録

会議の名称		令和元年度第 3 回田川市都市計画審議会
開催日時		令和 2 年 2 月 1 3 日(木)午後 2 時から
開催場所		田川市民会館 講堂
出席者	委員	依田会長、石井委員、吉武委員、原田委員、小林委員、石松委員、 鳥井委員、森山委員（代理）、倉本委員、清水委員
	臨時委員	村上委員、家高委員、園委員、田口委員、諸隈委員、 野上委員（代理）
	事務局 （都市計画課）	湊課長、大森室長、松尾係長、山本主任、河野主任、青木主事
議事内容		<p>審議事項：「田川市立地適正化計画」（案）に係るパブリックコメント結果と計画案変更について</p> <p>審議結果：承認</p> <p>< 質疑応答・委員からの意見 ></p> <p>委員：田川伊田駅周辺地区都市再生整備計画について、第 1 期計画面積 6 4 . 4 ha と第 2 期計画面積 5 2 . 9 h a の整備計画範囲は別々のものなのか。</p> <p>事務局：第 2 期計画の整備範囲が縮小され、全て第 1 期計画の整備範囲に含まれている。</p> <p>委員：市民アンケート中の公共交通についての設問やパブリックコメントで「田川伊田～田川後藤寺間の鉄道便数を増やしてほしい。」との意見があるが、現実には公共交通を充実させてもどれだけの人が利用するか懸念される。全体的な分析ではなく、年齢別で分析し、年代ごとの意見等を反映させることでより効果的なものになる。</p> <p>事務局：計画書掲載のアンケートは一部であり、アンケートの全</p>

	<p>体や年齢別分析結果については、付属資料として公表する予定。公共交通の再編等については、作成中の地域公共交通網形成計画に詳細を記載する予定。</p> <p>増便で簡単に利用率向上につながるものではないと認識しており、今後の公共交通再編の参考にするため、様々なご意見をいただきたい。</p> <p>報告事項：「田川市自転車活用推進計画」（案）について</p> <p><質疑応答・委員からの意見></p> <p>委員：基本的な確認であるが、本案件は、当審議会の審議事項ではないとの説明であったが、これはどういう意味合いか。</p> <p>事務局：本計画の策定にあたり、外部の意見等をいただく機会が必要と考え、各分野の委員で構成されている当審議会の場で意見をいただくのが一番適していると判断した。</p> <p>委員：自転車の利用は通学が一番多いとのことである。新中学校再編の動きも踏まえながら、一体となった審議が重要と考える。</p> <p>委員：自転車道の整備にあたり、車椅子利用者にも配慮いただきたい。</p> <p>委員：田川市は地形的に自転車に適さない地域ではないかと思われるが、計画の必要性や自転車の利用状況等をもっと詳しく調べた上で計画を作成してもらいたい。</p>
問合せ先	建設経済部 都市計画課 都市整備係
その他の事項	傍聴者 1 名